

明日を創る力



穀粒判別器 データベースソフト

バージョンアップ手順書

V182

手順 1 バージョンアップ前の確認

1-1 使用許諾契約書

本ソフトウェアをご使用になる前に、下記の使用条件をよくお読みください。ご使用になられた時点で、下記使用条件に同意して(株)サタケとの間で契約が成立したものとさせていただきます。

1. 本ソフトウェアおよびその複製物に関する権利はその内容により(株)サタケに帰属します。
2. (株)サタケは、本ソフトウェアのユーザー（以下ユーザーといいます。）に対し、本ソフトウェアに対応する(株)サタケ製品を利用する目的で本ソフトウェアを使用する非独占的権利を許諾します。
3. ユーザーは、本ソフトウェアの全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブル等することはできません。
4. (株)サタケは、本ソフトウェアがユーザーの特定の目的のために適当であること、もしくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアに関していかなる保証もいたしません。
5. (株)サタケは、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負いません。
6. ユーザーは、日本国政府または該当国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を、直接または間接に輸出してはなりません。

1-2 バージョンアップの注意点

穀粒判別器データベースソフトのバージョンアップを行う前に以下の注意点をよくご確認ください。

【バージョンアップの注意点】

- 穀粒判別器データベースソフトのバージョンアップには、操作手順があります。
- バージョンアップ手順書を良くお読みになり、理解された上で作業を進めてください。
- Windows 2000/XP(Professional 版)をご使用の場合、【 Administrators 】・【 コンピュータの管理者 】権限でログオンしなければ、バージョンアップソフトのインストールが正常にできません。必ず Administrators 権限・コンピュータの管理者権限でログオンしてください。

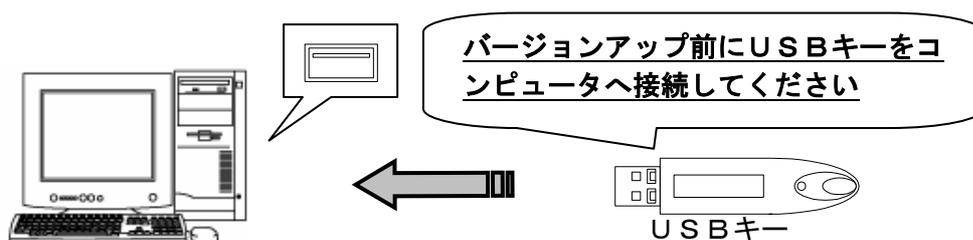
手順 2 バージョンアップ

- この操作を行った場合でも、以前のバージョンで穀粒判別器より受信・保存した測定結果データは残ります。

2-1 バージョンアップの前に必ずご確認ください

【確認 1】

コンピュータにUSBキーが接続されていることを確認してください。



【確認 2】

Windows 2000/XP (Professional 版) をご使用の場合、Administrators 権限・コンピュータの管理者権限でログオンしていることを確認してください。Administrators 権限・コンピュータの管理者権限でログオンしていない場合は、穀粒判別器データベースソフトをインストールできません。

【確認 3】

起動中のソフトが無いことを確認してください。他のソフトが起動していると、ソフトインストールが正常に行えない場合があります。

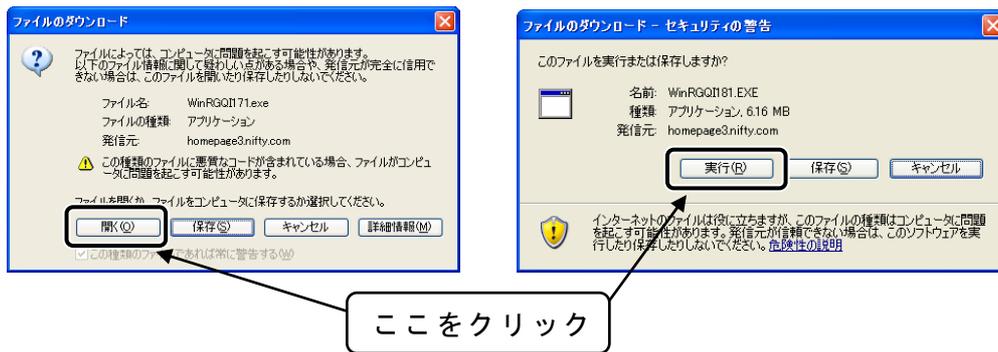
【確認 4】

穀粒判別器データベースソフトのバージョンアップを行う場合、既にインストールされている穀粒判別器データベースソフトが起動した状態で、バージョンアップ操作を行わないでください。

2-2 バージョンアップ作業（ソフトのバージョンアップ）

1. サタケホームページより、最新版の穀粒判別器データベースソフトダウンロードページを表示させ、ダウンロードメニューより最新版のアップデートファイルをダウンロードします。
2. ダウンロードメニューの『ダウンロード』をクリックすると、【ファイルのダウンロード】画面、もしくは【ファイルのダウンロード－セキュリティの警告】画面が表示されます。それぞれ『開く』、『実行』を選択し、ダウンロードを開始します。

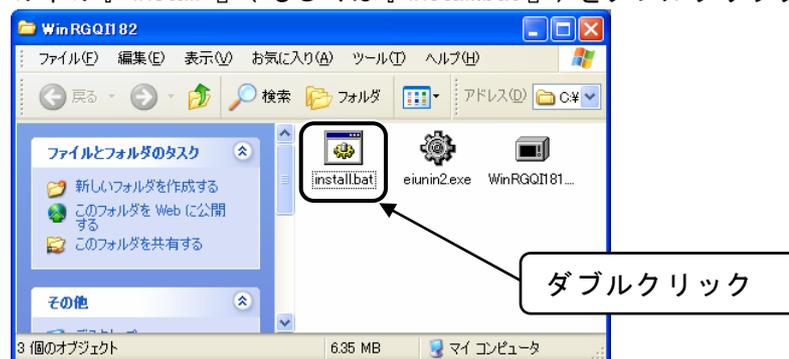
※コンピュータの設定により、【ファイルのダウンロード】画面、【開いているファイル－セキュリティの警告】画面は表示されない場合があります。



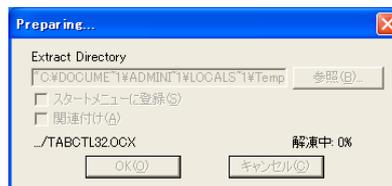
3. ダウンロードしたファイルを解凍します。



4. 解凍したフォルダの中の『install』（もしくは『install.bat』）をダブルクリックします。



5. 【Preparing...】画面が表示されます。この状態でしばらくお待ちください。

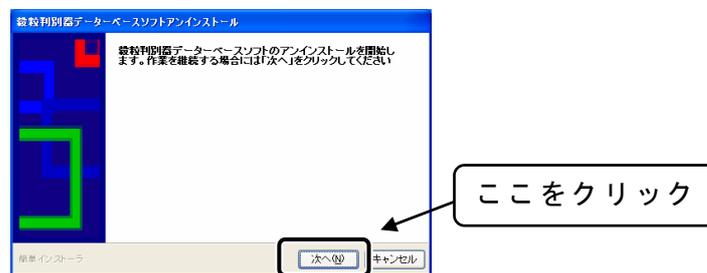


6. 【情報】画面が表示されます。『はい(Y)』を選択します。

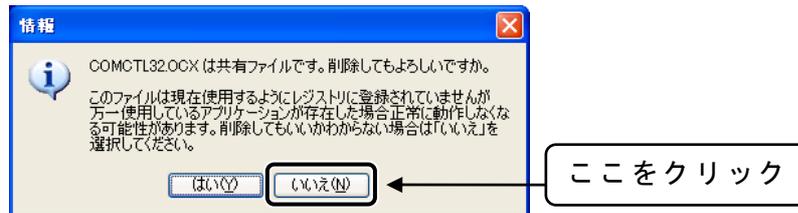


7. 【穀粒判別器データベースソフトアンインストール】画面が表示されます。『次へ(N)』を選択します。

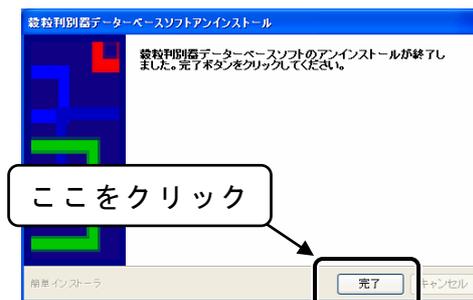
- ※ 古いバージョンの穀粒判別器データベースソフトを一旦アンインストールします。測定結果データは削除されません。
- ※ ソフトのバージョンによっては手順「7」～「9」は表示されない場合があります。



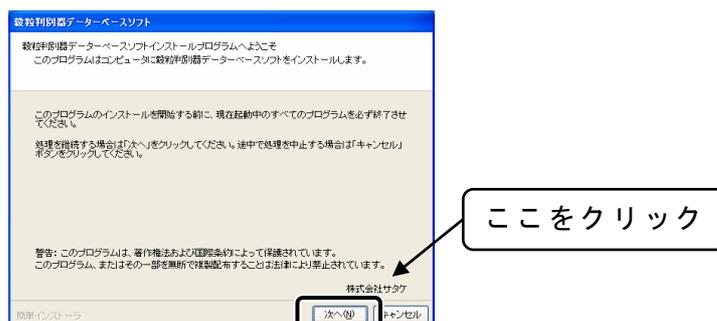
8. 【情報】画面が複数表示されます。『いいえ』を選択します。



9. アンインストール作業が完了しました。『完了』を選択します。



10. 【インストール】画面が表示されます。『次へ』を選択します。

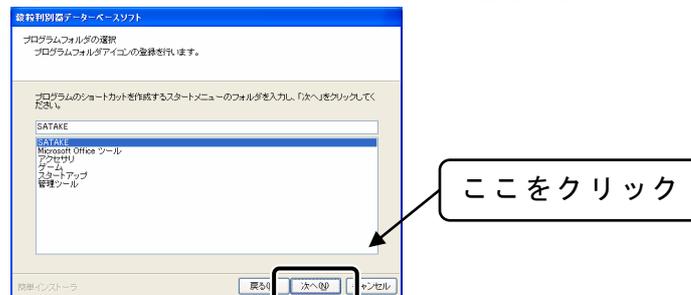


11. 【インストール先の設定】画面が表示されます。インストール先を設定し、『次へ(N)』を選択します。

- 以前のバージョンをインストールした際に、インストールフォルダを標準（標準は、【C】ドライブ⇒【Program Files】フォルダ⇒【SATAKE】フォルダ）より変更した場合は、**参照(R)** をクリックして、以前のバージョンのインストールされたフォルダを選択してください。



12. 【ショートカットの作成】画面が表示されます。『次へ(N)』を選択します。

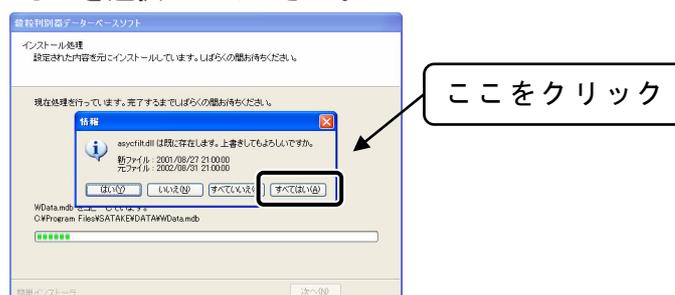


13. 【インストール内容の確認】画面が表示されます。インストール内容に問題が無い場合は、『次へ(N)』を選択します。



14. 【インストール処理】画面が表示され、インストールが開始されます。インストール中に【情報】画面が表示された場合、『すべてはい(A)』を選択します。

- 別ソフトとの関連で、DLL、OCX等のバージョンを管理する場合は、ファイル毎に上書きを実施する、しないを選択してください。



15. 【インストール処理完了】画面が表示されます。画面左下の『今すぐ再起動します。』メッセージが表示されている場合は、チェック を入れ、『完了 (F)』を選択します。

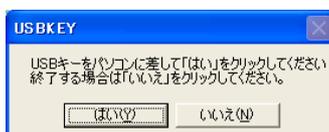
注意) コンピュータにUSBキーが接続されていることを確認してください。



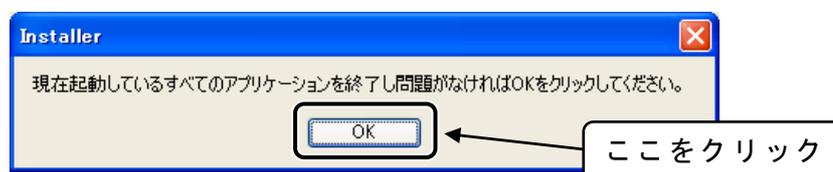
16. 【USBキーの設定】画面が表示されます。『閉じる』を選択します。これでソフトのインストールは完了です。続いて、データベースのバージョンアップ作業に入ります。



注意) USBキーをコンピュータに接続しないまま穀粒判別器データベースソフトのインストールを行った場合、【USBKEY】画面が表示されます。USBキーをコンピュータに接続し、インストールを進めてください。



17. 【インストール処理完了】画面にて、『今すぐ再起動します。』へチェックを入れた場合、【Installer】画面が表示されます。全てのプログラムを終了させ、『OK』を選択してください。コンピュータが再起動します。



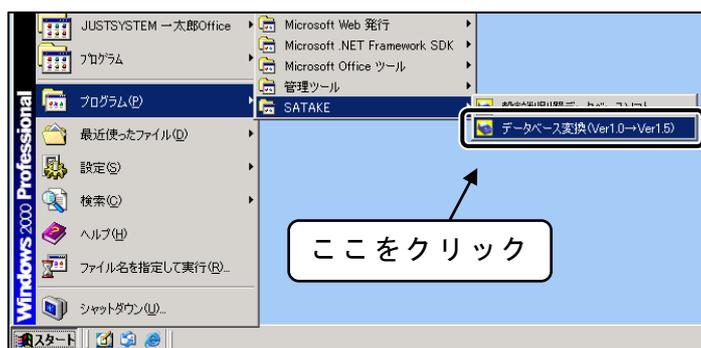
注意) 穀粒判別器データベースソフトのバージョン1.00よりバージョンアップ作業を実施した場合、次ページのデータベースのバージョンアップ作業を実施してください。ソフトが正常に動作しない恐れがあります。バージョン1.00よりも新しい穀粒判別器データベースソフトの場合は、必要ありません。

2-3 バージョンアップ作業（データベースのバージョンアップ）

※ Ver1.50 以降のソフトがインストールされている場合は、この操作を行う必要はありません。

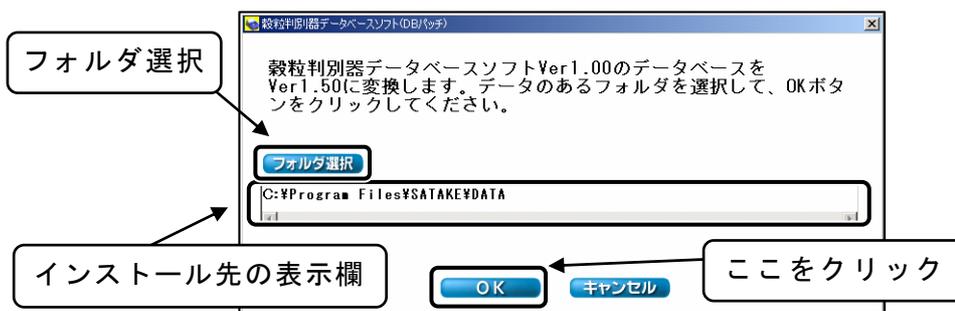
データベースのバージョンアップ作業を開始します。

1. Windows の【スタートメニュー】⇒【プログラム】（Windows XP の場合は【すべてのプログラム】）⇒【SATAKE】⇒【データベース変換（Ver1.0→Ver1.5）】を選択します。



2. 【データベース変換】画面が表示されます。『インストール先の表示欄』へ穀粒判別器データベースソフトのデータベースインストール先フォルダが表示されている場合は、『OK』を選択します。（通常は、【C】ドライブ⇒【Program Files】フォルダ⇒【SATAKE】フォルダ⇒【Data】フォルダとなります）

- 穀粒判別器データベースソフトのデータベースインストール先フォルダが表示されていない場合は、フォルダ選択 **フォルダ選択** をクリックして、【フォルダの参照】画面を表示させ、データベースのインストール先フォルダ（【SATAKE】フォルダ⇒【Data】フォルダ内）を選択します。



3. データベースのバージョンアップが正常に終了すると、下図が表示されます。『OK』をクリックしてください。データベースのバージョンアップを終了します。



これで穀粒判別器データベースソフトのバージョンアップ作業が全て終了しました。